

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# 日立半導体技術情報

〒100-0004  
 東京都千代田区大手町2丁目6番2号  
 (日本ビル)  
 TEL (03)5201-5134 (ダイヤルイン)  
 株式会社 日立製作所 半導体グループ

製品分類	マイクロプロセッサ		発行番号	TN-SH7-416A		
題名	SH3,SH3-DSPにおけるDMACに関する不具合		情報分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③. 使用上の注意事項 4. マスク変更 5. ライン変更		
適用製品	SH7729R,SH7709S,SH7706,SH7727	対象ロット等  全ロット	関連資料	SH7729R ハードウェアマニュアル 第2版 ADJ-602-248A SH7709S ハードウェアマニュアル 第2版 ADJ-602-280A SH7706 ハードウェアマニュアル 第2版 ADJ-602-265A SH7727 ハードウェアマニュアル 第3版 ADJ-602-234B	Rev.  1.0	有効期限  永年

SH3,SH3-DSPにおけるDMACに関する不具合がありますので、ご連絡いたします。

## 1. 不具合発生条件

次の(a)または(b)の時にDMACが動作していた場合に、誤動作が発生します。

(a) クロック比 I :B = 1 : 1 以外の条件でご使用中に、スリープモードから復帰するとき

(b) 周波数制御レジスタ(FRQCR)のIFC[2:0]ビットを変更するとき

ただし、変更後のクロック比が I :B = 1 : 1 の場合は問題ありません。

また、IFC[2:0]と同時にSTC[2:0]ビットを変更する場合は、問題ありません。

## 2. 誤動作の内容

命令フェッチで誤ったコードを取り込んでプログラムが暴走したり、DMA転送データを誤るなどの現象が発生します。

## 3. 回避方法

(1) スリープモード中にDMACを使用しないでください。あるいは、スリープモードを使用する場合は、クロック比を I : B = 1 : 1 に設定してください。

(2) IFC[2:0]ビットのみを変更して I : B = 1 : 1 以外のクロック比にする場合、DMACを使用しないでください。